

アドベンチャートラベルに対応した新しいガイド制度の創設について（案）

<制度の概要>

趣 旨	目標：国際的にも評価される、誘客効果の高い、稼げるガイド制度として強化 ・ ATにおいて求められる幅広くかつ質の高い役割を果たすことができる、新たなガイドの認証制度を創設（2023年度から試行開始） ・ 制度の周知や人材育成・確保等の取組を総合的に推進
考 え 方	北海道アウトドアガイド制度を土台に対象分野の拡大（ヨコの広がり）や質の高いガイド能力の向上（タテの広がり）を図る。
アクティビティガイド分野拡大 (ヨコの広がり)	民間資格と連携、既存制度の5分野（自然、山岳、カヌー、ラフティング、トレイルライディング）に加え、次の分野を追加（拡大） ○ サイクリング ○ スタンドアップパドルボード（SUP） ○ オフピステ（サイドカントリー） ○ バックカントリー
スルーガイドの新設	自身もツアーに参加し、顧客管理を担い、ツアー参加者とアクティビティガイドを含めた地域関係者及び旅行会社等との橋渡しを行うコーディネーターを新設
能力向上 (タテの広がり)	技術等の保証（要件化）： 以下の2つの要件を充足した者をガイドとして認証 ① 道アウトドアガイド資格 又は ①' 民間資格等+道アウトドア検定 ② 技術能力基準（分野毎・日数） 高付加価値化： アドベンチャートラベルガイドスタンダード（ATGS）の5つの中核能力に対応した資格の取得等の状況を確認 ⇒ 対外的に表示 市場評価： 顧客推奨度（NPS）調査・旅行会社等による評価制度を導入

